



くずまき

2024

4

No.864

北緯 40 度ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち



保育園のと同じかな？

2月29日から3月3日まで、商工会主催のひなまつりがくずま～る1階の商工会前で開催されました。葛巻保育園の園児は、7段飾りのおひな様を眺めて保育園のおひな様との違いを見つけて楽しんでいました。【関連記事20分】

●主な内容

令和6年度施政方針、教育行政方針	2～7分
令和6年度当初予算	8～9分
五日市保育園の新園舎が完成	10分

変化・変革に対応し

町民生活の質の向上を

— 令和6年度施政方針 —



令和6年度の町政の方向を決める町議会3月定例会議は3月1日から8日まで行われました。会議初日の1日、鈴木重男町長がまちづくりの主要な施策について施政方針を述べましたので、その内容の一部をお知らせします。

現在の社会を取り巻く状況を見てみますと、日本全体で人口減少、少子高齢化が進んでいることに加え、若者世代を中心とした東京一極集中の流れに歯止めがかからず、それぞれの地方の担い手不足が顕著となっている状況であります。

また、2年前に始まったロシアのウクライナ侵攻ならびに近年の円安傾向により、エネルギーや食料価格などが高騰し、日常生活に必要不可欠であるさまざまなモノの物価上昇を招いているところでもあります。日本全体で見ますと30年ぶりの高い賃上げ水準となり、名目賃金の上昇が見られる一方でそれを上回るペー

スで物価が上昇していることから、物価高騰に賃金上昇が追い付いておらず、生活実感に近い実質賃金の下落に歯止めがかかっていない状況であります。

また、この賃上げのほか、コロナ禍からのインバウンド需要の回復などによる経済の好循環が地方全体に波及しておらず、地域経済は依然として厳しい状況であります。

こうしたことから、町民の生活を守るため、町がこれまで取り組んできた町民生活の質の向上に向けた施策に継続して取り組むとともに、全ての施策に磨きをかけ、安心して住み続けられる町づくりを推進し、町民福祉の向上に努

めてまいる考えであります。

また、町の最重要課題として位置づけております「人口減少問題」については、国が最大の戦略課題として位置付けており、「できることは全てやる」との構えで人口減少問題に取り組む姿勢を示しているところであります。

町としましても、国や県の施策と連携しながら、未来を担う子どもたちや若者が夢と希望を持ち、幸せを実感しながらいきいきと暮らしていけるよう、既存産業の更なる振興のほか、新たな起業や雇用の確保による所得の向上に努めるとともに、住宅、医療、教育などの各分野において、子育て環境の充実と負担の軽減を図ってまいります。

町の今後の発展を考えます時、道路ネットワーク整備の遅れが、当町を含む県北・沿岸北部地域の発展の遅れの最

基本的な施策の方向と重点事業

も大きな要因でありますことから、現在整備を強く要望しております。内陸と沿岸を結ぶ「北岩手・北三陸横断道路」の早期着工・整備に向けた取り組みの推進を図り、県央、県南地域との格差是正と、地域振興による町民所得の向上、交流人口の拡大を目指してまいります。

引き続き希望に満ちた明るい町の未来を切り拓き、町民の皆さんとともに「幸せを実感できる『まち』」の創造に取り組んでまいります。所存でありますので、議員各位、そして町民の皆様のご協力をお願いするものであります。

■基本的な施策の方向

町総合計画・基本構想では、まちづくりの基本理念を「幸せを実感できる『まち』」とし、これまで先人が築き上げてきた大切な財産と、先人のたぐいましい意志を受け継ぎ、町民一人一人が主役となり、自助・共助・公助の精神で、将来像として掲げる「未来を協創する 高原文化のまち」に向かい取り組んでいるところであります。

そうした中、令和6年から「町総合計画・後期基本計

画」、「第3期・町総合戦略」がスタートするものであり、これまでの前期、中期計画での取り組みをしっかりと検証し、町の現状と課題を踏まえ、町の発展に向けて取り組むべき対策などを進めてまいります。

また、計画で設定されている重要業績評価指標（KPI）の進捗状況を確認し、計画期間中の目標値達成に向け、実施する施策の関連性・必要性・緊急性を十分に検討し、明確な戦略のもと総力を結集し、諸課題の解決に取り組んでまいります。

また、計画で設定されている重要業績評価指標（KPI）の進捗状況を確認し、計画期間中の目標値達成に向け、実施する施策の関連性・必要性・緊急性を十分に検討し、明確な戦略のもと総力を結集し、諸課題の解決に取り組んでまいります。

■基本目標の達成に向けた重点事業

現在、物価高騰が住民生活や企業活動に大きな影響を与えており、令和6年度における地域経済を取り巻く環境は依然厳しい状況が続くことが予想されます。

こうした中、若い世代はもとより、全ての町民の皆さんが「幸せを実感できる」施策を積極的に展開するとともに、きめ細やかな行政サービスの提供に一段と力を入れ、3つ



の基本目標の達成に向けてまいります。

一つ目の「地域資源を活かす『しごと』」につきましては、基幹産業の新たな展開や商工業の経営革新により、町民所得の向上と若者が魅力を感じる雇用の創出を図るとともに、町が持つ魅力をより一層輝かせることで、交流人口・関係人口の拡大はもとより、移住・定住人口の増加を図るため、特産品ブランド化確立支援事業、乳製品加工施設整備整備事業、くずまき体験交流施設整備整備事業などに取り組んでまいります。

二つ目の「いきいきと輝き続ける『ひと』」につきましては、若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえ、次代を担う子どもたちが健やかに育ち、子どもから高齢者まで、誰もが生きがいを持ち地域で活躍する郷土愛にあふれたひとづくりを進めるとともに、

地域産業や「まちづくり」の次代を担う人材を育成するため、「くずまきで新婚ライフ」サポート事業、関係人口創出宿泊支援事業、高等学校教育振興事業などに取り組んでまいります。

三つ目の「誰もが住みたく



ふるさと葛巻への想いや誇りを育む教育

— 教育行政方針 —

鈴木町長の施政方針演述に引き続き、石角則行教育長が述べた教育行政方針の一部を紹介いたします。



できるだけ取り組んでまいります。

また、本年は新たな「まち」の拠点「くずまゝ」の2期工事として、防災対策の重要拠点となる消防分署棟のほか、車庫棟、町産材を使用した大屋根広場「びっくテラス」などの完成を予定しております。

行政、交流、防災、医療、商工、金融の機能が集約されたまちづくりの拠点施設として本格的に稼働することとなり、人の流れの変化のほか、民間企業を含めたさらなる施策の広がりが期待されるものであります。「くずまゝ」の愛称に込められた「人、機能、情報が集まる」拠点として、多くの方々に親しまれる施設を目指すとともに、町の発展を支える拠点として活用してまいります。

社会はかつてない速さで変革しております。引き続き社会の流れ、動きを注視し、大きな変化・変革の流れの中にあっても当機立断で対応し、町民の皆さんが安全・安心に暮らし、幸せを実感できるように、職員と一丸となり全力で取り組んでまいります。

町教育委員会では令和6年度からスタートする「町総合計画・後期基本計画」の「いきいきと輝き続ける「ひと」を育てる施策を中心に進めてまいります。

特に葛巻の子どもたちには、ふるさとへの想いや誇りを醸成するとともに、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を総合的に兼ね備え、変容する社会に適応し、町の教育大綱に掲げる「活力ある葛巻を創造するたくましい子ども」を育む教育を進めてまいります。

また、誰もが生きがいを持つて心豊かに健康な生活が送られ、自ら進んで幅広く学習できる学びの機会の拡充や、生涯を通してスポーツでの健康・体力づくりで日常生活に潤いや活力が増し、地域の人々との絆や繋がりが深まる「学び輝く人づくりと葛巻を愛する人材育成」を推進して参ります。

基本的な施策の方向と重点事業

子どもを安心して産み育てられる子育て支援

家庭や地域で支え合う子育て環境の充実が求められており、子育て世帯の経済的負担軽減を目的とした支援事業を実施するとともに、さらなる子育て環境の充実に努めてまいります。

葛巻保育園を核とした認定こども園による保育の充実を図り、就学前教育の充実や保育園と小学校との架け橋期の連携強化に取り組めます。

学校教育

ふるさと葛巻への想いや誇りを育むとともに、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を総合的に兼ね備え「生きる力」を身に付けるための教育を推進して参ります。

保護者の経済的負担軽減や子育てしやすい環境整備に努め、ICTを活用した「学習の基盤となる資質・能力」のさらなる充実や教職員の研修機会の確保など、教育環境の充実に努めて参ります。



「主体的・対話的で深い学び」の実現による児童生徒の資質・能力の育成に取り組めます。

高校支援

「くずまき山村留學制度」や近隣市町村からの入学生の受け入れを引き続き推進・拡充させ、将来的な関係人口の創出・拡大を目指し更なる高校魅力化に努めてまいります。

生涯学習の充実

町民ニーズを踏まえた学びの機会の提供と、町民の自主学習や自己実現に向けたサポートを図るとともに、学習の成果を社会貢献や地域課題の解決につなげ、まちづくりを担う人材の育成支援に努めてまいります。

また、複合庁舎くずまゝの「まき×まきホール」や「まなベース」などを活用して取り組みます。

青少年教育

学校・家庭・地域が連携して子どもを育む体制づくりを推進するため、地域学校協働

活動推進員を各学校に引き続き配置し、町青少年育成ネットワークとの連携に取り組めます。

文化の継承

自主的な文化活動や地区文化祭の開催などを支援し、より優れた芸術文化にふれる機会の提供に努めるなど、文化交流の促進による交流人口の拡大につなげてまいります。

また、町内に残る歴史的的文化遺産や伝統芸能などを次世代に確実に引き継ぐために、民俗資料などの適正な保存・管理に努めるとともに、郷土芸能担い手継承・育成支援の

ほか、映像・書籍資料の記録保存などに取り組めます。

生涯スポーツの推進

町民誰もが、生き生きとゆとりを持ってスポーツやレクリエーションに取り組むことができるよう、日常的にスポーツ活動に親しめる機会や環境の充実を図り、トップアスリートや専門指導者から直接指導が受けられる機会を通じ、人材の育成・確保と競技力の向上を図ります。

また、大会の誘致・開催などを通じて、交流人口や関係人口の拡大と地域経済の活性化につながるよう、スポーツツーリズムなどに取り組ま

学び輝く人づくりと葛巻を愛する人材育成

【教育の充実】

- ▽小中学校
- ▽学び輝く「ひと」づくり支援事業（学用品費等支援・給食費無償化）
- ▽教職員住宅整備
- ▽学校教育アドバイザー
- ▽葛巻町ふるさとキャンパスプロジェクト事業（高等学校）
- ▽葛巻高校教育振興協議会補助金（海外研修支援等）
- ▽スクールバス運行及び定期券の支給
- ▽山村留學生地域活動支援車両リース
- ▽葛巻町学習塾の運営



【文化の継承】

- ▽「写真で振り返る葛巻町の歴史」写真集の発刊（葛巻町誌資料編）
- ▽地区文化祭、郷土芸能発表会
- ▽文化活動支援事業

【生涯スポーツの推進】

- ▽スポーツツーリズム奨励事業
- ▽社会体育館長寿命化修繕工事
- ▽社会体育館高圧変電設備改修工事
- ▽地域運動部活動推進事業

令和6年度の主要施策

子どもを安心して産み育てられる子育て支援

- ▽子育て環境の充実
- ▽保小の架け橋プログラム」の作成
- ▽保育料完全無償化
- ▽在宅子育て支援金
- ▽エアコン追加設置事業

【生涯学習の充実】

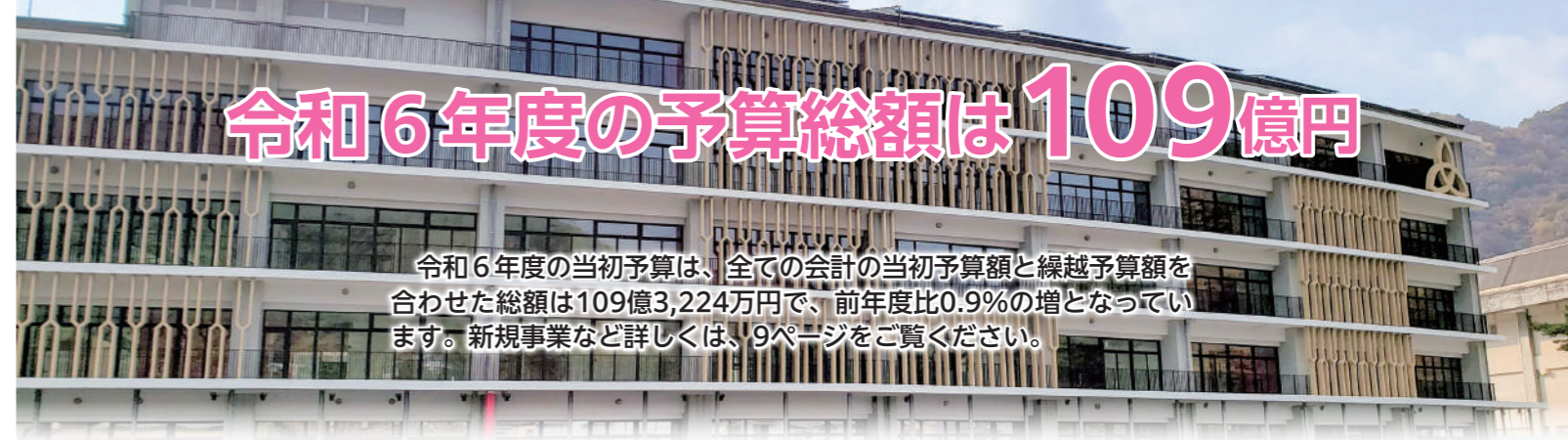
- ▽各種教室・講座の開設、生涯学習フェスティバルの開催
- ▽公民館図書検索システムの整備、読書のつどい・ブックフェスの開催

【青少年教育】

- ▽子どもの未来を考える町民のつどい



令和6年度一般会計の主な事業 **【新】** 新規事業 **【拡】** 拡充事業 **【継】** 継続事業



令和6年度の予算総額は109億円

令和6年度の当初予算は、全ての会計の当初予算額と繰越予算額を合わせた総額は109億3,224万円で、前年度比0.9%の増となっています。新規事業など詳しくは、9ページをご覧ください。

商工費

【新】グリーンテージ長寿命化修繕事業	400万円
【新】くずまき鍋普及促進事業	80万円
【拡】町産業まつり開催事業	250万円
【継】特産品販売促進事業	1,200万円
【継】くずまきDMO事業	1,020万円
【継】快適な住まいづくり応援事業	1,000万円
【継】商店等設備導入支援事業	500万円

土木費

【新】トンネル長寿命化修繕事業	950万円
【新】橋りょう修繕事業	880万円
【継】道路改良・町道葛巻浦子内線	2億9,326万円
【継】道路改良・町道茶屋場田子線	7,078万円
【継】橋りょう長寿命化修繕事業	2,980万円

消防費

【新】Jアラート専用アンテナ設置事業	270万円
【継】消防団備品等購入事業	458万円

教育費

【新】教職員住宅整備事業	8,345万円
【新】小屋瀬中学校体育館吊り天井改修工事	3,150万円
【新】社会体育館高圧変電設備改修工事	913万円
【新】社会体育館長寿命化修繕事業	460万円
【拡】高等学校教育振興事業	1,470万円
【継】山村留学事業	5,521万円
【継】公営学習塾運営事業	2,536万円
【継】学び輝く“ひと”づくり支援・給食費無償化事業	1,219万円
【継】学び輝く“ひと”づくり支援・学用品費等給付事業	895万円
【継】地域運動部活動推進事業	621万円

公債費

【継】町債任意繰上償還	1億2,735万円
-------------	-----------



消防分署棟と車庫棟の完成イメージ

総務費

【新】戸籍システム等改修事業	1,181万円
【新】葛巻町70周年記念事前準備事業	100万円
【新】関係人口創出宿泊支援事業	40万円
【拡】エコ・エネ総合対策事業	970万円
【拡】新婚ライフサポート事業	230万円
【拡】空き家利活用促進事業	100万円
【継】庁舎等建設事業	8億2,074万円
【継】自治会活動交付金	2,200万円
【継】バス路線運行拡大支援対策事業	1,427万円
【継】特定地域づくり事業	1,085万円
【継】定住対策住宅取得支援事業	1,000万円
【継】子育て世代移住者住宅取得支援事業	800万円
【継】JRバス生活交通路線維持事業	785万円
【継】広域生活路線維持事業	681万円
【継】協創のまちづくり事業	645万円

民生費

【新】保育園エアコン設置事業	380万円
【継】子ども・生徒医療費助成事業	1,207万円
【継】配食サービス事業	704万円
【継】出産祝金支給事業	400万円

衛生費

【新】最終処分場遮水シート敷設事業	2,180万円
【継】最終処分場長寿命化修繕事業	2,140万円
【継】看護職員等養成修学資金貸付金	564万円

労働費

【継】雇用促進事業	2,400万円
-----------	---------

農林水産業費

【新】乳製品加工施設設備整備事業	4,300万円
【新】くずまき体験交流施設設備整備事業	700万円
【新】林道橋長寿命化修繕事業	400万円
【新】山地酪農研修センター高圧変電設備等改修工事	370万円
【新】特産品ブランド化確立支援事業	250万円
【新】地域おこし協力隊（山ぶどう栽培サポーター）業務	185万円
【新】道の駅くずまき高原産直ハウス棟LED化事業	110万円
【新】森の館ウッディ屋外公衆トイレ塗装事業	95万円
【新】くずまき交流館プラトー照明設備修繕事業	93万円
【拡】畜産労働力負担軽減対策事業	2,000万円
【拡】水洗化普及支援事業	1,000万円
【拡】町産材利用促進事業	420万円
【拡】電気柵設置事業	300万円
【拡】有害鳥獣捕獲報償金	150万円
【拡】有害鳥獣捕獲等業務	50万円
【継】草地更新支援事業	2,160万円

【一般会計】

令和6年度の一般会計予算は総額72億812万円で、前年度比0.9%の増となっています。庁舎等建設事業のほか町道葛巻浦子内線、町道茶屋場田子線の道路改良事業、教職員住宅整備事業などの予算を計上しています。

【特別会計】

国民健康保険事業、後期高齢者医療事業の2つの会計の合計額は8億8,330万円で、前年度比5.7%の減となっており、一般会計と特別会計の合計額は80億9,142万円で、前年度比0.1%の増となっています。

【企業会計】

各企業会計の収益的支出は、国民健康保険病院事業では11億9,665万円となり、前年度比0.5%の増、水道事業では2億95万円となり、前年度比0.2%の増、令和6年度から企業会計へ移行する下水道事業では1億5,957万円となっています。

【総予算額（繰越予算額含む）】

令和5年度から繰り越しされる事業費は、庁舎等建設事業など総額で5億1,723万円の見込みです。全ての会計の当初予算額と繰越予算額を合わせた総額は109億3,224万円で、前年度比0.9%の増となっています。

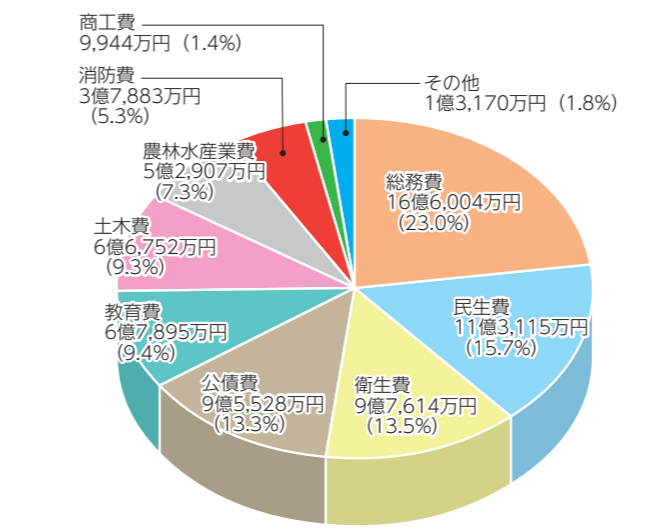
一般会計予算／特別会計予算

会計名	予算額	伸び率
一般会計	72億 812万円	0.9%
特別会計		
国民健康保険事業勘定	7億9,070万円	△6.8%
後期高齢者医療事業	9,260万円	5.2%
小計	8億8,330万円	△5.7%
合計	80億9,142万円	0.1%

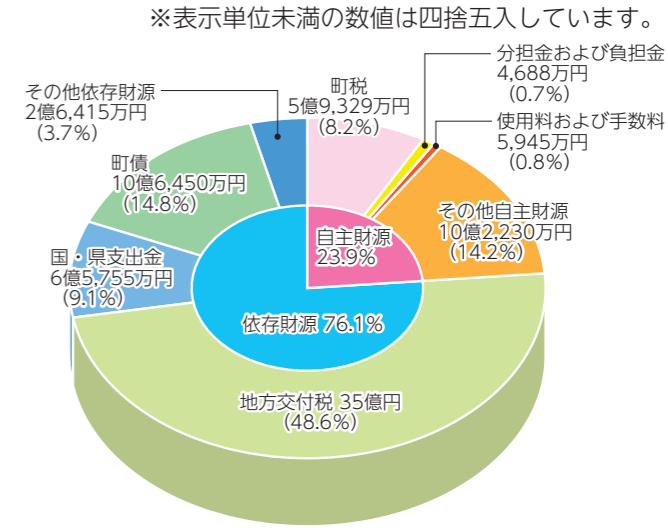
企業会計予算

会計名	予算額	伸び率
国民健康保険病院事業		
収益的収入	10億9,759万円	0.6%
収益的支出	11億9,665万円	0.5%
資本的収入	1億8,445万円	120.5%
資本的支出	2億4,652万円	74.9%
水道事業		
収益的収入	1億5,985万円	△2.1%
収益的支出	2億 95万円	0.2%
資本的収入	3億 76万円	216.6%
資本的支出	3億5,935万円	132.5%
下水道事業		
収益的収入	1億6,190万円	—
収益的支出	1億5,957万円	—
資本的収入	2億3,422万円	—
資本的支出	1億6,055万円	—

一般会計予算の歳出



一般会計予算の歳入



五日市保育園の新園舎が完成



開所を記念するテープカット



五日市小学校の敷地内に新設された新園舎④と開所式に出席した保護者の皆さん

3月9日、五日市保育園（茅森幸子園長、園児10人）の新園舎開所式が行われ、園児と保護者および関係者など約30人が出席しました。

新園舎は、旧園舎の老朽化に伴い五日市小学校の敷地内に整備されました。

施設は木造平屋建てで、広い窓から外光を多く取り入れ明るく開放的。3室ある保育室は遊戯室から直接行き来できるよう扉で仕切られており、学童保育にも対応します。また、遊戯室の床に町産材のナラ、腰板にカラマツが使用され、木のぬくもりが感じられる構造となっています。園庭は五日市小学校校庭を共用し、新たな遊具としてブランコと砂場が設けられました。

保育は家庭のそばで 少人数でも質は高く

開所式に先立ち、玄関前では園児代表の川崎澤音くんも参加してテープカットが行われ、開



開所式でお遊戯を発表する園児



明るく開放的な保育室

所を祝いました。

式では鈴木重男町長が「園児数が減少する中での整備にはさまざまな意見があると思いますが、保育は家庭のそばで行われるのが理想。少人数でも等しく質の高いサービスが受けられ、安心して子育てができることをみんなで発信していきたい」とあいさつしました。

園児代表の上野朝枝ちゃん、折元咲音ちゃん、村中智優ちゃんが「新しい保育園、楽しみたいです。みんなと仲良く遊びたいと思います。ありがとうございます」と大きな声でお礼を言いました。

引き続き出席した園児6人が、お遊戯「つばめ」を発表。元気いっぱい踊る可愛らしい様子に出席者は目を細め、温かい拍手を送っていました。
五日市保育園父母の会の川崎一也会長は「きれいで暖かく、子どもたちがのびのびと過ごせる施設ができた。五日市小学校とは昨年からの合同で運動会を開催しているの、今後さらに保育園と小学校が協力していったら良い」と保育園と小学校の連携に期待を寄せていました。
新園舎での保育は3月11日から開始されています。

総合計画審議会が答申

人口減少対策にさらなる努力を

第4回町総合計画審議会（広田純一会長）は3月8日、複合庁舎くずまゝで開催され、委員14人が出席しました。

審議会ではこれまで、町長の諮問に基づき令和6年度から9年度までの4年間の計画期間とする町総合計画後期基本計画について議論を重ねてきました。後期計画は国の指針に基づき「葛巻町デジタル田園都市国家構想総合戦略」と一体的に策定され、最重要課題である人口減少対策とともに、デジタルの力を活用した課題解決の施策が盛り込まれています。2040年に4千人台の人口を



鈴木重男町長に答申書を手渡す広田会長④

維持することを目標としており、結婚や子育て支援などには審議会の意見が多く反映されました。

鈴木重男町長へ答申書を提出した広田会長（岩手大学名誉教授）は「目標達成にはこれまで以上の努力が必要で、町民みんなで『協創』の姿勢で取り組んでほしい」と意見を添え、鈴木町長は「他の市町村に後れを取らないよう計画の実現に努めたい」と述べました。

また、オブザーバーの佐々木隆盛岡広域振興局長は「夜道を進むような人口減少問題にあたって、灯となる計画ができたと思う。全国に先駆けてさまざまな取り組みを続けてきた葛巻町の今後注目したい」と話していました。

後期基本計画は、後日町のホームページに公開するほか、各世帯にダイジェスト版を配布する予定です。



最後の意見交換を行う審議会の皆さん

くずまき鍋で着地型観光の可能性を探る

モニターツアーを開催

くずまき観光地域づくり協議会（会長、觸澤義美副町長）は2月11日、24日、3月9日の3回にわたりくずまき鍋&ワインモニターツアーを開催し、63人が参加しました。

ツアーは同協議会が着地型観光の受け入れを充実させる目的で企画し、I GRいわて銀河鉄道(株)が受託。新聞で告知すると全回とも早々と定員に達し、県内のみならず青森方面からも多数の申し込みがあるなど注目を集めました。

ツアーはいわて沼宮内駅発着で貸し切りバスを利用し、参加費は6,500円。ランチにプラトー、ディナーに森のこだま館のくずまき鍋が提供され、くずまきワインやヨーグルトなどの特産品とともに味わいました。また、モッツアレラチーズ作りや山ぶどう染めなど町ならではの体験も楽しみました。

アンケートでは「ほかの店の鍋も食べてみたかった」、「車がないので初めて葛巻に来た。夏のツアーもあったら参加してみたい」などの感想が寄せられました。

協議会では今回のモニターツアーの結果を踏まえ、くずまき鍋を用いた観光商品の検討を進めます。



プラトーでくずまき鍋のランチ



森のこだま館ではワインとともに

拡充 太陽光発電設備の補助上限額が50万円に

町では、エコ・エネ総合対策事業により、新エネルギー設備や省エネルギー設備の導入に要する費用の一部をくずまき商品券で助成しています。令和6年度は一部の補助金の上限額を引き上げるほか、家庭用の蓄電池（定置用リチウムイオン蓄電池）も新たに補助の対象になります。環境に優しいエネルギーの導入を考えてみませんか。

▶対象者

町に住所がある個人または団体もしくは法人

▶補助額（拡充したもの）

①太陽光発電設備

3万円/kWh、上限15万円

→**10万円/kWh、上限50万円**

②木質バイオマス熱利用設備（薪・ペレットストーブなど）

補助対象経費の1/2、上限10万円

→**上限30万円**

③電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車

車両本体価格の1/20、上限5万円

→**1/10、上限20万円**

※ハイブリッド自動車、クリーンディーゼル自動車は従前どおり上限5万円

④定置用リチウムイオン蓄電池（新規）

5万円/kWh、上限25万円

▶申請方法

補助金は**設備導入前**に申請する必要があります。提出書類など詳しくはお問い合わせください。

☎農林環境エネルギー課 ☎65-8985



新規 結婚式などの開催に祝い金を交付します

町では、結婚式、披露宴、結婚記念写真撮影を行う新婚夫婦に祝い金を交付する「ウェディング祝い金交付事業」を新たに始めます。



▶祝い金の内容

祝い金は、10万円分はくずまき商品券で、10万円を超える分は現金で交付します。

内容	祝い金の額	
	町内事業者利用	町外事業者利用
結婚式（挙式）・披露宴（人前式は除く）	50万円	30万円
結婚式（挙式）のみ	30万円	20万円
披露宴のみ（人前式を含む）	10万円	5万円
結婚記念写真撮影のみ	10万円	5万円

▶対象者（次の要件を満たす人）

- ①婚姻届出時に夫婦のいずれかが45歳未満であること
- ②婚姻届出時に夫婦ともに町内に住所を有する、または婚姻と同時期に町内に住所を移すこと
- ③町に定住する意思があること
- ④夫婦のいずれかが初めて祝い金を申請する人であること

▶申請方法

婚姻の届出日または結婚式などの実施日から1年以内に、所定の申請書をいらっしやい葛巻推進課に提出してください。

※婚姻から3年以内の夫婦が今後結婚式などを実施する場合も対象となります。詳しくはお問い合わせください。

☎いらっしやい葛巻推進課 ☎65-8983

拡充 1立方メートルにつき6万円に補助額を倍増

町では、町産材を使用して住宅や畜舎などを新築または増改築した際の経費の一部を助成しています。木材価格が高騰していることから、森林環境譲与税を活用して補助を拡大します。

▶対象者（主な要件）

町に住所がある人、または住宅の完成後に住民登録を行う人

▶対象となる建物

新築または増改築する住宅、付属家、畜舎などで次の要件を満たすもの（家の模様替えなどを除く）

①町産材を1立方メートル以上使用して建築する場合

②町内の建築業者または町長が認める町外の建築業者が建築する場合

▶対象となる木材

町内から伐採され製材した町産材（樹種、乾燥の有無は問いません）



床に町産材のナラを使用した五日市保育園新園舎の遊戯室

▶補助額

町産材の使用量1立方メートルにつき3万円（上限360万円）→**6万円（上限720万円）**

▶申請方法

申請については工事着手前にご相談ください。

☎農林環境エネルギー課 ☎65-8985

拡充 水洗化工事補助の上限額を引き上げます

町では、「農業集落排水施設」または「町整備型浄化槽」に接続する排水設備工事の一部をくずまき商品券で補助しています。令和6年度から事業を拡大し、補助金の上限額を引き上げました。



暮らしをより一層快適にするために、トイレの水洗化をご検討ください。

▶対象者（次の要件を満たす人）

- ①町に住宅や店舗併用住宅を所有していること
- ②町税を滞納していないこと
- ③過去にこの事業で補助を受けていないこと

▶対象工事

農業集落排水施設および町整備型浄化槽への接続工事で、申請年度内に完了する工事（新築住宅を除く）

▶補助額（上限額の引き上げ）

①一般世帯（工事費の1/2に相当する額）
上限 37万5千円→**42万5千円**

②高齢者世帯など（工事費の2/3に相当する額）
上限 50万円→**57万円**

※町民税非課税世帯のうち65歳以上の者で構成する世帯、障がい者世帯またはひとり親世帯が該当します。

▶住宅リフォーム補助金も活用できます

水洗化工事に関連して行う住宅リフォームについては「快適な住まいづくり応援事業」による補助金（町内施工業者の場合最大50万円）も同時に活用できます。

▶申請方法

補助金は**事業着手10日前**に申請する必要があります。提出書類など詳しくはお問い合わせください。
☎水道事業所 ☎65-8987

農地を相続したときには、農業委員会へ届け出を

農地を相続した相続人は、その事実を農業委員会に届け出る必要があります。農地を相続した場合の手続きは次のとおりです。

▶法務局で登記の名義変更

法務局で農地の登記名義人を被相続人から相続人に変更する相続登記を行います。

手続きに必要な書類は、法務局のホームページでご確認ください。また、登記についての相談は、毎月第3金曜日にくずま〜で行っている司法書士無料相談会でも相談できます。



法務局ホームページ

▶農業委員会へ届け出

農地の相続登記が完了したら農業委員会へ届け出てください。届書は町ホームページからダウンロードできます。届書には、相続したことを確認する登記簿謄本の写しを添付してください。



町ホームページ

なお、この届け出は相続登記が終わった後でなければできませんのでご注意ください。

▶所有者不明農地についてご相談ください

農地の所有者が分からないとき、あるいは所有者の所在が分からないときには、農業委員会が所有者の探索を行います。

探索によっても過半の持分を有する人の所在が判明しなかった場合には、農業委員会が公示し、農地中間管理機構にその農地を利用する権利を設定できます。ただし、農業委員会が探索できる範囲は登記名義人の配偶者と子までなどに限定されており、農地中間管理機構に利用権を設定できる期間は最長40年までです。

また、所有者が誰も分からない場合や、共有者の中に土地の利用に反対する人がいる場合は、最終的に知事の裁定を経て農地中間管理機構に利用する権利を設定できます。



☎農業委員会事務局 ☎65-8986

受け取りはお済みですか？

令和5年度葛巻町燃料等価格高騰対策支援事業

くずまき商品券をゆうパックで交付しています

町では、国における物価高対策のための重点支援地方交付金を活用し、家計を支援するため全世帯に1万円分のくずまき商品券を交付しています。

▶商品券の受け取りは4月30日まで

商品券は3月中旬にいらっしやい葛巻推進課からゆうパックで各世帯に発送しましたので、順次配達されています。配達員が訪問したときに不在の家庭にはポストなどに連絡票が入りますので、再配達を依頼してください。

▶商品券が届かないとき

4月1日以降も商品券が届かない場合は、郵送状況などを確認しますので下記にお問い合わせください。

▶商品券の有効期限

商品券の有効期限は6月30日までです。期限を過ぎると利用できなくなりますのでお早めにご利用ください。なお、利用できる店舗は通常の商品券と同じです。詳しくは町商工会にお問い合わせください。

☎いらっしやい葛巻推進課 ☎65-8983 葛巻町商工会 ☎66-2658

▽商品券の見本



有効期限にご注意ください

自転車に乗るときはヘルメットを

昨年4月から、道路交通法の一部が改正され、自転車を運転する人はヘルメットの着用が努力義務になりました。

▶多発する自転車の死亡事故

ヘルメットを着用せずに自転車に乗っていて交通事故に遭い死亡した人のうち、6割は頭部に受けた損傷が致命傷になっています。また、ヘルメットを着用せずに自転車に乗っていた人が交通事故で死亡する確率は、着用していない人の3倍に及びます。

▶ヘルメットはみんなで着用しよう

年齢を問わず、自転車を運転する人はヘルメットをかぶるよう努めましょう。13歳未満の子どもの保護者は、自転車を運転する子どもにヘルメットをかぶらせるよう努力しなければなりません。また、補助いすで小学校入学前の子どもを自転車に同乗させるときもヘルメットをかぶらせるよう努めましょう。



☎総務課 ☎65-8982

後期高齢者医療保険料率の改訂

後期高齢者医療保険料率は、2年ごとに見直しが行われます。

医療保険制度改革による負担率の上昇や被保険者数の大幅な増加および医療の高度化により、1人当たりの医療給付費は年々増加しています。その影響で医療給付費を保険料で賄うべき額が増加する見通しで、県後期高齢者医療広域連合では令和6年度と7年度の保険料を引き上げることになりました。なお、保険料の額は令和5年中の所得によって決定します。7月中旬以降に送付される通知書でご確認ください。

▶保険料（令和6年度、7年度）

均等割額 年額43,800円（2,900円増）

所得割率 8.53%（1.17%増）

▶保険料の軽減

均等割額は、世帯（世帯主と被保険者）の所得に応じて2～7割軽減します。

☎住民会計課 ☎65-8993

☎県後期高齢者医療広域連合 ☎019-606-7500



ごみの分別を確認しましょう

清掃センター（ごみ焼却場）は、施設延命化のための修繕工事を終えて焼却処理を再開していますが、最近、ごみの分別がしっかりとできていない状況が見受けられます。

分別が不十分だと施設の故障や作業員の負担の増加など、業務に支障が生じます。施設を長期間使用するためにリサイクルを推進し、ごみを出すときには分別のルールを守りましょう。

▶ペットボトル

水ですすぎ、ラベルとキャップをはずし、それぞれ分けて「資源ごみ」に出してください。

▶古紙

種類ごと（ダンボール、新聞紙、雑誌、紙パック）に分けて、ひもで縛るなどして「資源ごみ」に出してください。

▶プラスチック製容器包装

プラマークの表示のあるものは、袋に入れて「資源ごみ」に出してください。汚れているものは「燃えるごみ」に出してください。



▶生ごみ

田子～四日市地区の生ごみは、くずまき高原牧場のバイオガスプラントでエネルギーとして再利用されます。生ごみ以外のごみや固いものが混入すると機械が故障することがあるので、正しい分別にご協力ください。

《混入させてはいけないもの》

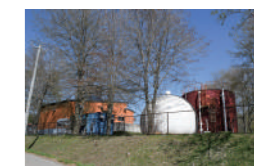
①生ごみ以外のもの

ビニール類、プラスチック類、アルミホイル類、金属類、紙類、割り箸、つまようじ、たばこの吸い殻、雑草など

②固いもの

生米、貝殻、トウモロコシの芯、魚の頭や骨など
※上記の地区以外は、コンポストや生ごみ処理機を利用するか、水をよく切って燃えるごみに出してください。町では生ごみ処理機の購入費用を助めていますのでご相談ください。

☎農林環境エネルギー課 ☎65-8985



町職員2人が珠洲市で支援活動

1月1日に発生した能登半島地震の被災者を支援するため、健康福祉課の吉澤晴之健康推進室長と野里夕佳主任保健師が石川県珠洲市に派遣されました。

派遣期間は3月6日から12日までの7日間。出発式で鈴木重男町長は「被災者に寄り添い心のケアをしてきて欲しい」と激励しました。

派遣された2人は、岩手県の保健師や栄養士とともに5人の班体制で、被害の大きかった珠洲市で被災者の健康相談などに対応しました。

▶吉澤晴之健康推進室長

上下水道が復旧していないことが最大の課題。医療機関は徐々に再開始めているが、道路の被害や交通機関の状況などから通院に困っている実態もあった。外部支援の継続はもちろんだが、今後被災者には珠洲市による継続的な支援が必要であり、さまざまな方面からの支援と早期の復興が望まれる。

▶野里夕佳主任保健師

避難生活が長くなり疲れが見える人も多く、さまざまな支援チームと連携し、被災者の健康状態の確認やシリリハ体操などを実践した。避難者は避難所から次の生活の場に移る段階に来ており「仮設住宅に入れるのか」など新たな心配事もある様子で、今後は精神的なケアが重要になっていくと感じた。



被災者の血圧を測定する野里保健師④



被災家屋に注意しながらの家庭訪問



行政組織の変更

4月1日から下水道事業の地方公営企業化に伴い、町の行政組織の一部を変更します。

建設水道課は「地域整備課」と「水道事務所」としてそれぞれ事業を推進します。

■地域整備課（複合庁舎くずま3階 ☎6589880）

▽所管する主な業務：道路および河川の維持管理に関すること、町道、農道、林道および河川の建設工事に関すること、建築確認申請や町営住宅に関することなど

■水道事業所（複合庁舎くずま3階 ☎6589887）

▽所管する主な業務：水道事業に関すること、農業集落排水事業および町整備型浄化槽設置事業に関することなど

- 将論（住民会計課主事）
- ▼総務課主事 森 恭太郎（総務課主事補）
- ▼いらっしやい 葛巻推進課主事 島山慧（農林環境エネルギー課主事）
- ▼住民会計課主事 高橋真衣（農林環境エネルギー課主事）
- ▼住民会計課主事 村上晴彦（住民会計課主事補）
- ▼農林環境エネルギー課主事 山本颯馬（農林環境エネルギー課主事補）
- ▼地域整備課主事 山形駿（健康福祉課主事）
- ▼農業委員会事務局主事 峠館晃希（健康福祉課主事）
- ▼水道事業所主事 角地安弘（住民会計課主事）
- ▼水道事業所主事 田村大樹（建設水道課主事）
- ▼葛巻病院准看護師 大石 里子（葛巻病院准看護師）
- ▼葛巻保育園保育士 三浦誠希（葛巻保育園分園小屋瀬保育園保育士）
- ▼葛巻保育園分園江刈保育園

定期人事異動

4月1日発令の町職員などの定期人事異動をお知らせします。

※（ ）内は前職です。
※所属課、職名が変わる職員のみ掲載しています。
※地方公務員法の改正により、定年年齢が段階的に65歳まで引き上げられます。

■課長級（9人）

- ▼健康福祉課長兼地域包括支援センター所長 大石和人（葛巻病院事務局長）
- ▼農林環境エネルギー課長兼農業委員会事務局 長 大久保栄作（教育次長兼教育委員会事務局まなび交流課長兼公民館長）
- ▼地域整備課長兼水道事業所長兼上下水道事業企業出納員 和野康弘（建設水道課長兼水道事業企業出納員）
- ▼葛巻病院第1内科 長 佐々木弘揮（葛巻病院内科長）
- ▼葛巻病院第2内科長 佐々木太雅（保健福祉部医療政策室医務主幹）
- ▼葛巻病院事務局 服部隆行（農林環境エネルギー課長兼農業委員会事務局）
- ▼葛巻病院看護部長 遠藤幸枝（葛巻病院副看護師長）
- ▼教育次長兼教育委員会事務局 とも教育課長 触沢 誉（健康福祉課長兼地域包括支援センター所長）
- ▼教育委員会事務局まなび交流課長

兼公民館長 大川原洋一（いらっしやい葛巻推進課いらっしやい葛巻推進室長）

■室長級（14人）

- ▼政策秘書課付副主幹 佐々木浩美（教育委員会事務局まなび交流課副主幹）
- ▼政策秘書課付副主幹 中崎昌之（総務課総務室長兼庶務係長兼協創推進係長兼ICT推進係長）
- ▼総務課総務室長兼庶務係長兼協創推進係長 日向信二（政策秘書課副主幹兼企画係長）
- ▼いらっしやい葛巻推進室長兼商工観光係長兼広聴広報係長 吉澤晴之（健康福祉課健康推進室長兼健康係長）
- ▼健康福祉課健康推進室長兼健康係長 村木晋介（教育委員会事務局まなび交流課まなび交流室長兼幼児教育係長兼高校支援係長）
- ▼農林環境エネルギー課長 森勇一（農林環境エネルギー課長兼振興室長兼環境エネルギー室長兼林政係長）
- ▼地域整備課地域整備室長兼地域整備係長兼建築係長 端坂徹（建設水道課地域整備室長兼地域整備係長兼建築係長）
- ▼葛巻病院副看護師長 樋ノ口江里子（葛巻病院看護師）
- ▼葛巻病院看護師 遠藤真由美（葛巻病院主任看護師）
- ▼教育委員会事務局まなび交流課まなび交流室長兼生涯学習文化係長兼生涯学習文化係長兼生涯学習文化係長兼生涯学習文化係長
- ▼遠藤香津良（いらっしやい葛巻推進課副主幹兼広聴広報係長）
- ▼教育委員会事務局まなび交流課まなび交流室長兼生涯学習文化係長
- ▼上 館芳彦（教育委員会事務局まなび交流課まなび交流室長兼生涯学習文化係長兼生涯学習文化係長）

ポーツ係長）

■主任級（5人）

- ▼いらっしやい葛巻推進課主任 桂川いずみ（政策秘書課付主任主事岩手県ふるさと振興部派遣）
- ▼健康福祉課主任看護師兼主任介護支援専門員 榎木智子（健康福祉課主任看護師兼主任介護支援専門員）
- ▼葛巻病院看護師 鳥居美智子（葛巻病院看護師）
- ▼葛巻病院主任理学療法士 兼介護支援専門員 木ノ下美恵子（葛巻病院主任理学療法士兼介護支援専門員）
- ▼政策秘書課主事 内藤健太（建設水道課主事）
- ▼政策秘書課付主事岩手県ふるさと振興部派遣 千葉慎也（住民会計課主事）
- ▼政策秘書課付主事全国町村会派遣 大石 敏和（農林環境エネルギー課農政係長）

■係長級（4人）

- ▼政策秘書課企画係長 山崎佑太（政策秘書課主査）
- ▼住民会計課税務徴収係長 吉田実菜（農業委員会事務局総務係長）
- ▼農林環境エネルギー課農政係長 八重樫純（いらっしやい葛巻推進課商工観光係長）
- ▼農林環境エネルギー課林政係長 打田内 敏和（農林環境エネルギー課農政係長）

■再任用（4人）

- ▼住民会計課主任 榎木幸夫（葛巻病院看護師 高館清子）
- ▼葛巻病院看護師 榎木トモ子（葛巻保育園調理員 千葉のり子）

■退職者（1人）

- ▼富澤洋子（葛巻病院外科長）

■盛岡中央消防署葛巻分署

- ▼転入5人
- ▼消防士長 松頭拓也（盛岡中央消防署）
- ▼消防士長 工藤翔太（盛岡中央消防署岩手分署）
- ▼消防副士長 中井寿規（盛岡中央消防署上田出張所）
- ▼消防副士長 山本隆博（盛岡中央消防署松園出張所）
- ▼消防士 佐々木日向（新採用）
- ▼転出5人 ※（ ）内は転出先
- ▼消防士長 藤島慎吾（盛岡中央消防署松

■転入1人

- ▼係北湯口天照（八幡平幹部交番）

■転出1人

- ▼係細川海飛（岩手警察署交通課）





藤岡さん④から太鼓の叩き方を教わる児童たち

小屋瀬小で伝承活動 さんさ太鼓を学ぶ会

3月4日、小屋瀬小学校で小屋瀬さんさ太鼓を学ぶ会が行われ、3、4年生7人が参加しました。

この学習は地域の魅力を発見することを目的に開催。講師の藤岡慶司さん（小屋瀬さんさ踊り保存会会長）は小屋瀬さんさ踊りの歴史や成り立ちを説明しました。太鼓の指導では藤岡さんが急がずにしっかり叩くことをアドバイス。児童は藤岡さんを手本に懸命に練習していました。南館玄さん（4年）は「足の動きがそろそろよう頑張りたい」と目標を話していました。

楽しく備えを学ぶ 江刈小で防災集会

3月12日、江刈小学校で防災集会が行われ、児童24人が東日本大震災や災害時の対応について学びました。

児童は災害時を想定したワークショップで「衣・食・住」の確保のため、非常食の調理や段ボールで生活スペースを作る体験を行いました。また、元陸上自衛官の天摩和彦さん（山岸）が自身の防災バッグの中身を紹介し、非常時に備えておく良い物を解説しました。天摩さんは「楽しく覚えて、災害時には今日のことを生かしてほしい」と、児童へ呼び掛けました。



段ボールで作った生活スペースで非常食を試食する児童

伝統の食文化を体験 凍みじゃがいももち

凍みじゃがいも粉の作り方伝承会は3月14日、くずま～る調理室で行われ13人が参加しました。

最終回の今回は、凍みじゃがいもを粉にしてもちにする方法を教わりました。講師の佐々木チヨ子さん（茶屋場）は「すり鉢の下に濡れタオルを敷き、少しずつ砕くと楽」とアドバイス。でき上がった粉に片栗粉を混ぜて丸め、茹で上がると佐々木さん特性の甘味噌をつけて焼き上げ完成しました。元村トモさん（元木）は「やってみたくて思っていたので参加できてよかった」と、伝統の食文化の体験に満足した様子でした。



講師の佐々木さん④の説明を聞く参加者と完成した凍みじゃがいももち（円内）



講師の駒井所長（円内）と真剣に講演を聞く調査員の皆さん

第50回統計大会開催 調査時の心構え学ぶ

町統計調査員協議会（向川原孝会長）主催の第50回葛巻町統計大会は2月28日、くずま～るのまき×まきホールで行われ、町統計調査員17人が出席しました。

大会では岩手警察署葛巻駐在所の駒井基男所長が講演を行い、調査時の交通事故防止や家庭を訪問する際の心構えなどを説明。出席者はメモを取りながら真剣な表情で講演に耳を傾けていました。前原文雄さん（五日市）は「個人情報取り扱いや交通事故防止のポイントなどを再確認することができた」と話していました。

葛小生が義援金 使い道など学ぶ

2月29日、葛巻小学校で能登半島地震について考える会が開催され、児童82人が災害について学びました。

はじめに児童たちは、廃品回収の益金と募金を能登半島地震の義援金としてJRC（青少年赤十字）岩手支部の石川健さんに託しました。その後、石川さんが能登半島地震の被害の様子や、募金の使い道などを説明。山谷綿さん（6年）は「一人一人の力が集まると、被災した人の役に立つことが分かりました」と話し、募金の意義について学んだ様子でした。



被災地の様子を伝える石川さん④と義援金を手渡す様子（円内）

婚シェルジュが 結婚支援を学ぶ

2月29日、くずま～るでくずまき出会いサポート協議会主催の講演会が行われ、婚シェルジュとして活動する7人が参加しました。

講師の田口智之さん（日本結婚支援協会代表理事）が「結婚を取り巻く現状と効果的な結婚支援のありかた」と題して講演を行い、「イベントは人数を増やしすぎても良くない。町外で開催したり、体験型の企画などの工夫を」と助言しました。その後の意見交換では婚活イベントを想定して自己紹介を実践。参加者は、今後の結婚支援のイメージを膨らませていました。



講師の田口さん（円内）と意見交換を行う婚シェルジュ



ヤング 504

自分の作業を安全に確実に

◆勤め先は？
滝沢市出身で10月から葛巻町森林組合で働いています。主にまき作り業務を担当し、安全に気を付けて作業しています。4月からはチェーンソーを使った業務もあるので、けがをしないように自分にできることをやっていきたいです。

◆自分の性格は？
慎重な性格だと思っています。

◆趣味・特技は？
読書が好きで、よくファンタジー小説などを読んでいます。休みの日は古本屋に行き、本に囲まれたり好みの本を探したりして過ごすことが多いです。

◆今、一番したいことは？
海外旅行をして、見たことのないいろいろな景色を見に行きたいです。

◆町の好きなおところは？
夜に星がきれいに見えるところです。

◆将来の夢・目標は？
ゆくゆくは重機を使った機械作業ができるようになりたいです。

◆最後にひと言
これからも仕事を頑張っていきたいと思います！

今日のショット

極真空手の型で3位



村木奏太さん(葛巻小2年)は2月25日、極真空道館本部若手道場第18回内部試合(会場、県営武道館)に出場し、型(オレンジ帯A)で3位に入賞しました。
奏太さんは「足の動かし方がきちんとできたので良かった」と試合を振り返り、千葉勝男道場責任者は「とてもキレのある動きだった。上級生もいる中で入賞できて素晴らしい」と活躍を讃えていました。

火災防御訓練 災害に備えて準備と訓練に励む

町消防団火災防御訓練は3月3日、田代地区で行われ、第1中隊が河川からの遠距離中継送水訓練を行いました。

災害は立ち木からの出火、延焼拡大を想定。現場は深い雪が残る悪条件でしたが、団員たちは動じることなく6台の消防車両を速やかに配置し、的確にホースをつないで放水していました。向川原徳志団長は「機械器具の点検や準備を怠らず、どんな状況でも対応できるようにしましょう」と述べ、団員の士気を高めていました。



ポンプの操作を確認する消防団員と消防署員

ダンス教室開催 体を大きく動かし楽しく踊る



講師のAYAKAさん(右)をお手本に踊る参加者

3月20日、NPO法人町スポーツ協会スポーツクラブ主催のダンス体験教室が葛巻小学校のミーティングルームで開催され、小学生から高校生まで8人が参加し、ダンスを楽しみました。

講師は平泉町地域おこし協力隊でダンサーとしても活躍するAYAKAさんで、基本のリズムの取り方と音楽に合わせた振り付けを指導。AYAKAさんは「間違っても良いので大きく体を動かして」とアドバイスし、参加者は軽快にステップを踏んでいました。

わが家の アイドル 502



ひなた
真下 陽向くん
(3歳0カ月・四日市)
裕気さん・見紗さん 長男

車が大好きな「ひなた」。見かけた車の車種を言い当てるのが得意です。生クリームやお菓子が好きで、車の形のクッキーと一緒に作って食べるのがお気に入りのようです。いつも元気いっぱい、走り回ったり体を動かして遊んでいます。よく遊びに行く軽米の交流センターでは、体をたくさん動かせるトランポリンでばかり遊んでいます。

最近では妹に絵本の「だるまさんがころんだ」を読んであげたり、手をつないで一緒に歩いたり、お兄ちゃんの自覚が出てきたようです。また、洗濯のお手伝いもしてくれるようになりました。優しく、たくましい子に育ってほしいです。
見紗

ハイ、元気です

359



栗村 ユミさん
(87歳・栗山)

懸命に働いた頃を振り返ります。牛舎での仕事は10年ほど前に止め、現在は季節の野菜を育てたり家の周りの草むしりなどをして、のんびり家族と過ごしています。
散歩をして近所の人と話をしたり、一緒に暮らす孫と笑ったりすることが一番の楽しみというユミさん。「おいしいものを食べて、好きな野菜を作って健康でいたい」と、これからの目標を話してくれました。

中学校を卒業後、家業の林業を手伝いアカマツなどを育てたり、刈り払いの仕事をしてきたユミさん。結婚してからは酪農を行い、搾乳や畑仕事をして暮らしたそうです。「初めてやる酪農の仕事が一番大変だった」と、

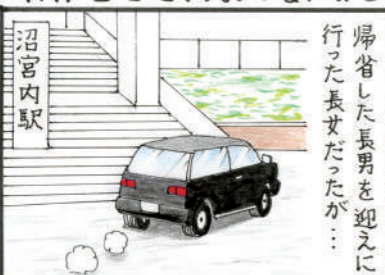
まちのひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。
いらっしやい葛巻推進課 広報係 ☎65-8983

さわちゃん劇場

(澤口浩 作画) (250)

マスクと老化で気づかないの巻



(実話)



令和5年度第54回卒業式

かけがえのない出会いに感謝



①引き締まった表情で整列する卒業生②式辞を述べる菅校長③卒業生を祝福する鈴木町長④卒業生に感謝伝える在校生代表の晃奈さん⑤思いあふれる答辞を述べた卒業生代表の侑芽さん

3月1日、令和5年度第54回葛巻高校卒業式が挙行され、菅常久校長から55人に卒業証書が授与されました。

この3年間で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、生徒たちは多くのことに挑戦しました。さまざまな制約の中でも創意工夫で生徒会行事の充実を図り、企業と共同開発した「くずまきパン」も大きな反響を呼びました。

菅校長は式辞で「予測不可能な現代には正解のない問いに直面することがあります。その時々自ら最もふさわしい解決方法を



卒業証書を授与される生徒

考え、より良い未来を創造してください」とはなむけの言葉を送りました。

また、鈴木重男町長は「挑戦すると壁にぶつかることがあります。苦しい時は自分が成長している時。どんな時も温かいふるさと葛巻があることを忘れないでください」と激励しました。

送辞では丸山晃奈さん（2年）が「今できることに全力を注ぎ逆境を乗り越える先輩たちは、私たちの意識を変えてくれました。葛巻高校の伝統と先輩たちが築いた新しい歴史、そして優しい心を受け継ぎます」と誓いました。

最後に卒業生代表の吉田侑芽さんが「未熟な私たちに最後まで寄り添ってくれた先生方、いつも信じて付いてきてくれた後輩の皆さん、18年間支えてくれた家族、本当にありがとうございます。この小さな学校でかけがえのない仲間に出会えて、葛巻高校に来て良かったと心から思います」と万感の思いを伝えました。



3年間の留学生生活を終えた第7回生の皆さん（前列）

山村留學生修了式
笑顔で巣立つ9人

卒業式に先立ち、2月29日にはくずまき山村留學修了式がグリーンテージで行われ、第7回生9人に石角則行教育長から山村留學の卒業証書が授与されました。

3年生代表の松田藍未さんは寄宿舎生活を振り返り「知らない場所でも知らない人たちとスタートした寄宿舎生活でした。心を許し合える仲間と出会えたことは留學生活の賜物です」とあいさつ。3年生は寄宿舎のスタッフや後輩たちと別れを惜しみながらも晴れやかな笑顔を見せていました。

活動の成果を発表、今後へ刺激

2月21日、1、2年生83人がくずまのまき×まきホールで「総合的な探究の時間」の成果発表会を行いました。

令和5年度の探究は、各学年11班が活動を。高校生ならではの発想を生かし、地域の食材を使った料理の開発や自然資源を生かした企画、町の魅力発信などさまざまな活動に取り組みました。

発表会では、はじめにポスターセッションで探究の目的や活動内容、今後の予定などを参加者に紹介しました。会場には高校生の活動に関わった小学生も訪れ、熱心に説明を聞いていました。参加者は「応援したい」、「優れている」と思う活動に投票を行い、得票数上位の7つの班が

ステージ発表を行いました。

2年8班は手話で小学生と交流し、福祉の輪を広げる「しゅわにけーしょん」を紹介。「ポスターセッションに来た小学生が、手話を覚えていてくれてうれしかった」と、活動の広がりを感じていました。

コメントターの増田伸江さん（岩手大学教員養成支援センター特命教授）は「葛巻高校の生徒は、自分たちの好きなことを活動に取り入れ、それが共感を生み輪が広がり、まちおこしにつながっている」と活動を評価しました。

生徒は、発表会の参加者からさまざまな質問や意見を聞き、今後の活動へ良い刺激を受けていた様子でした。



ポスターセッションで探究内容を説明



1年4班のグループ発表の様子



活動の成果を発表する2年8班の皆さん



高校生記者レポート



丸山晃奈（3年）
大好きな先輩方との別れを迎える春が憂鬱でしたが、温かい風に穏やかな気持ちです。

被災地支援の募金活動

生徒会が企画した能登半島地震で被害にあった方々を支援するための募金活動が、2月26日から29日の4日間にわたって行われました。

昇降口に生徒会が立ち、登校してくる生徒に募金を呼び掛け、1万2236円を集めることができました。このお金は、2年A組がおどってマーケットで得た収益と一緒に、社会福祉協議会を通して支援に使われます。

少しでも被災地の皆さんの役に立つてほしいという願いを込め、生徒会が企画した募金活動でしたが、多くの生徒が同じ気持ちで募金に参加してくれました。その気持がともうれしく、早く被災地の皆さんに届いてほしい気持ちです。休校や集団



社会福祉協議会の辰柳敬一会長（前列中央）に募金を手渡した葛巻高校の皆さん

避難を余儀なくされても、勉強や部活に励む被災地の学生の様子を日々ニュースで目の当たりにして、同じ学生として1日でも早く復興することを願っています。
私たちもついに3年生になりました。最後の部活や受験で目まぐるしい日々を送ることになるでしょう。今年度も、葛巻高校をよろしく願います！

食文化再発見講座「花わさび」

町は、長年受け継がれてきた食の大切さを学び次世代へ伝承する機会を作り、参加者同士の交流の場を設けるため、食文化再発見講座「花わさび」を開催します。どなたでも参加可能です（中学生以下は保護者同伴）。お誘い合わせの上、ご参加ください。

- ▶日 時 4月20日(土)※雨天時は22日(月)
8時50分～15時
※8時50分くずま～る発
- ▶場 所 岩泉町小本
- ▶内 容 花わさび収穫・調理体験、試食会
- ▶講 師 花わさび農園 洞口繁喜さん
- ▶定 員 20人
- ▶参加費 1人50円(保険代)
- ▶持ち物 汚れてもよい服装・靴、はさみ
- ▶申し込み 電話または申し込みフォームからお申し込みください。
※4月12日(金)締切 申し込みフォーム



☎まなび交流課 ☎65-8990

協働活動サポーター募集

町は、放課後子ども教室の「協働活動サポーター」を募集します。

放課後子ども教室は、放課後に子どもたちへ学習や体験、交流活動の場を提供するもので、町内の各小学校で行われています。「協働活動サポーター」は、児童と触れ合いながら安全な活動を見守るもので、資格や性別は問いません。体験も受け入れていますので、関心のある方はお問い合わせください。

- ▶応募要件 18歳以上の人(高校生を除く)
 - ▶活動日時 14時30分～16時30分
月曜日～金曜日(週2～3回)
※学校によって曜日が異なります
 - ▶活動場所 葛巻小学校、小屋瀬小学校、江刈小学校、五日市小学校
 - ▶任用期間 令和6年5月～令和7年3月
 - ▶謝 礼 日額1,600円
 - ▶申し込み 随時受け付けています
- ☎まなび交流課 ☎65-8990



指で輪を作り筋肉量をチェックする皆さんと講師の伊藤さん(円内)



石角教育長から修了証を受け取る三上さん☺

令和5年度葛巻福祉大学修了式 1年の活動を振り返る

2月28日、令和5年度葛巻福祉大学修了式がくずま～るのまき×まきホールで開催され、23人が参加しました。

はじめに令和5年度の最終教室が開かれ、講座と軽体操が行われました。講座では栄養士の伊藤絵美さん(雪印ビーンスターク(株)北東北営業所)が講師を務め、「心身ともに健康であるために」について話しました。

「65歳からでも元気な毎日を」と題して健康寿命延伸講座を行い、フレイル(体が脆弱になっていく状態)と低栄養を防ぐための、上手な栄養の取り方について解説しました。伊藤さんは「65歳からいまでは太りにすぎに気を付けなければいけないが、70歳くらいからは痩せすぎに注意しないとフレイルになってしまう」と話し、効率

の良い栄養の取り方を共有しました。また、指で輪を作り自分の筋肉量をチェックする方法が紹介され、参加者は早速試して結果に一喜一憂していました。

軽体操では、町スポーツ協会の神谷牧子さんが、座ったままでできる体操などを紹介しました。神谷さんは「上手にできない時は笑ってごまかしてください。間違っても楽しむことが大切です」とアドバイスしていました。

最終教室に続いて修了式が行われ、葛巻福祉大学学長の石角則行教育長が「一年を重ねた先輩が健康に人生を楽しんでいる姿は、若い世代や子どもたちに夢や希望を与えます。来年度も福祉大学で会いましょう」とあいさつ。その後参加者を代表して三上ヤエ子さん(城内小路)が石角教育長から修了証を受け取りました。三上さんは「花が好きなので、町外研修で花巻市のバラ園に行ったのが一番楽しかったです。来年度も楽しみにしています」と一年を振り返り、新年度の開講を心待ちにしています。

その後活動報告が行われ、今年度実施した研修や教室の様子をまとめた映像を観賞。参加者は思い出しに花を咲かせていました。

葛巻福祉大学の参加者を募集します

町では、令和6年度葛巻福祉大学開講式を次のとおり開催します。ぜひご参加ください。

- ▶日 時 4月15日(月) 10時～12時
 - ▶場 所 くずま～る2階 まき×まきホール
 - ▶対象者 町内在住の60歳以上の人
 - ▶内 容 講話「フレイル予防とシルバーリハビリ体操」、シルリハ体操
 - ▶申し込み 電話またはチラシから申し込みください
- ☎まなび交流課 ☎65-8990



福祉大学「大人の講座」の葉っぱアートづくりの様子

公民館 図書室から 本の紹介

●開館時間：午前8時30分～午後7時



『ブラック・ショーマンと 覚醒する女たち』
東野 圭吾 著

亡き夫から莫大な遺産を相続した女性の前に、絶縁した兄が現れ「あんたは偽物だ」といいます。それを聞いていたバーのマスターは驚くべき謎解きを披露する。果たして嘘をついているのは一。



『大人はとけない 謎ときクイズ366』
NAZOTOWN 著

頭のやわらかさが必要なクイズが満載。1日1問の謎解き習慣で、ひらめき力、集中力、記憶力、連想力、観察力といった、脳力がぐんぐん伸びる！知識だけでは解けない問題にさあ挑戦だ！



『もりのおへやを しょうかいします』
茂市 久美子 作
しもかわら ゆみ 絵

親切なうさぎが「あなたにぴったりのもりのおへやをしょうかいします。おへやのことならおまかせください」という看板を出しました。すると、いろいろな動物が相談にやってきて…

一部受付時間を拡大 令和6年度生活習慣病予防健診・がん検診

4月9日(火)から5月2日(木)まで令和6年度生活習慣病予防健診・がん検診を行います。どの会場でも受診できますので、都合に合わせて受診してください。



▶3会場で受付時間を拡大

働き世代の皆さんがより受診しやすくなるように、橋場生活改善センター、小屋瀬農村センター、くずま〜る（4月28日のみ）は受付時間を10時30分まで拡大します。

▶時間に余裕をもってお越しください

胃がん検診など一部の健診は待ち時間が長くなることがあります。時間に余裕をもってお越しください。

▶歯科健診のクーポン券を配布します

健診では7会場（日程表の★マークの会場）で、希望者に町内の歯科医院で利用できる健診のクーポン券を配布します。クーポン券を活用して積極的に歯科検診を受けましょう。

▶感染症対策にご協力ください

新型コロナウイルス感染症などが流行しています。感染拡大防止のため、次に該当する人は症状が落ち着いてから健診を受けましょう。

- ①新型コロナウイルスなどに感染して5日以内の人
- ②健診当日およびその5日以内に37.5度以上の発熱がある人
- ③のどの痛みや咳など風邪の症状がある人

健康福祉課 ☎65-8991

生活習慣病予防健診・がん検診日程表

★マークの会場では歯科健診のクーポン券を配布します。

月日	会場	受付時間
4月9日(火)	田野構造改善センター★	7:00 ~ 9:30
4月10日(水)	立神会館★	7:00 ~ 9:30
4月11日(木)	元木生活改善センター	7:00 ~ 9:30
4月12日(金)	ゆきわりそう★	7:00 ~ 9:30
4月16日(火)	四日市コミュニティセンター★	7:00 ~ 9:30
4月17日(水)	江刈農村センター	7:00 ~ 9:30
4月18日(木)	茶屋場自治会館	7:00 ~ 9:30
4月19日(金)	冬部生活改善センター	7:00 ~ 9:30
4月20日(土)	橋場生活改善センター★	7:00 ~ 10:30
4月21日(日)	くずま〜る（役場）	7:00 ~ 9:30
4月22日(月)	小屋瀬農村センター	7:00 ~ 10:30
4月23日(火)	五日市生活改善センター	7:00 ~ 9:30
4月24日(水)	田子ふれあいセンター	7:00 ~ 9:30
4月25日(木)	星野生活改善センター	7:00 ~ 9:30
4月26日(金)	くずま〜る（役場）★	7:00 ~ 9:30
4月27日(土)	新町自治会館	7:00 ~ 9:30
4月28日(日)	くずま〜る（役場）	7:00 ~ 10:30
4月30日(火)	小田林業研修センター	7:00 ~ 9:30
5月1日(水)	遠矢場林業研修センター★	7:00 ~ 9:30
5月2日(木)	象鼻会館	7:00 ~ 9:30



△8020表彰を受賞した村木房子さん(左)と近藤紀子さん(右)と健康の集いに参加した皆さん



体と心の健康意識を高める
第40回健康の集いを開催

第40回健康の集いは3月12日、くずま〜るのまき×まきホールで開催され、保健委員、食生活改善推進員など約90人が参加しました。

集いでは80歳で自身の歯を20本以上有している「8020表彰」が行われ、村木房子さん(下町)、近藤紀子さん(田子)、八幡富次郎さん(浦子内)、田中まさ子さん(新町)の4人が受賞しました。

出席した村木さんと近藤さんは歯ブラシだけでなく歯間ブラシやフロスも使い、定期的に歯科健診も受けています。2人とも大きな病気はないそうで、歯の健康が全身の健康につながっている様子がうかがえました。

ストレスや認知症
身近な問題を学ぶ

引き続き県精神保健センターの小井田潤一医師(精神保健福祉顧問)が「心穏やかな生活をおくるために」ストレスとの上



講師の小井田潤一医師

講演に聞き入る参加者

小井田医師は、自死はさまざまな要因が複雑に絡み合っていることを解説。良質な食事と睡眠、ストレッチなどの運動も心の健康に必要であることを解説しました。また、認知症については介護者の立場に立ち「義務だと思っただけで解決しようと考えず、介護保険の制度を活用するなど世の中を頼っていきましょう」と話しました。

参加者は誰にも起こりうる身近な課題との向き合い方を真剣に学んでいました。

近藤太一くん
(6歳・田子)

竹川愛珠ちゃん
(6歳・田子)

鈴木葵くん
(6歳・小屋瀬)

東山崎陽詩くん
(3歳・田代)

中村心遥ちゃん
(3歳・橋場)

前野伯瑠くん
(3歳・野中)

栗村明莉ちゃん
(3歳・栗山)

ぼくわたし
虫歯ゼロ

3月6日の幼児歯科健診で虫歯がなかったお友だちです。

町内の求人情報

①職種 ②求人数 ③基本給 ④求人No. ⑤資格など
※㊦は正社員採用

▶**榎本鶏園** ①**鶏の飼育管理/養鶏/葛巻牧場**
②1人 ③181,440円 ④14030-2522141 ⑤普通自動車免許

▶**小向組** ①**土木技術者** ②2人 ③200,000円~270,000円 ④03011-202841 ⑤普通自動車免許、2級土木施工管理技士、1級土木施工管理技士あれば尚可 ①**重機オペレーター兼現場作業員** ②2人 ③189,000円~230,000円 ④03011-203241 ⑤普通自動車免許、車両系建設機械(整地・運搬・積込用および掘削用)運転技能者、中型自動車免許あれば尚可 ①**現場作業員** ②2人 ③165,000円~176,000円 ④03011-204541 ⑤普通自動車免許、準中型自動車免許、中型自動車免許あれば尚可 ①**電気工事作業員** ②2人 ③176,000円~214,000円 ④03011-205441 ⑤普通自動車免許、第一種または第二種電気工事士あれば尚可

▶**メフォス北日本東北第一事業部盛岡事務所**
①**調理師(葛巻町/高砂荘)** ②1人 ③時給950円~980円 ④03010-6259741 ⑤調理師
▶**コアラ歯科** ①**歯科助手** ②1人 ③164,312円~170,000円 ④03011-167241 ⑤不問 ①**歯科助手** ②1人 ③時給893円~1,500円 ④03011-168541 ⑤不問 ①**歯科衛生士** ②1人 ③164,312円~270,000円 ④03011-169441 ⑤歯科衛生士 ①**歯科衛生士** ②1人 ③時給893円~1,500円 ④03011-170641 ⑤歯科衛生士 ①**歯科技工士** ②1人 ③164,312円~270,000円 ④03011-171941 ⑤歯科技工士 ①**歯科技工士** ②1人 ③時給893円~1,500円 ④03011-172141 ⑤歯科技工士

▶**南谷地林業** ①**伐採夫(フォレストワーカー)**
②1人 ③150,480円~198,550円 ④03100-488641 ⑤普通自動車免許(AT限定不可)、伐木作業者特別教育または刈払機取扱作業者教育あれば尚可 ①**重機整備士** ②1人 ③180,300円~242,500円 ④03100-489941 ⑤三級自動車整備士、大型自動車免許、大型特殊自動車免許または特定自主検査事業内検査者あれば尚可 ①**現場監督** ②2人 ③214,000円~362,500円 ④03100-490341 ⑤普通自動車免許(AT限定不可)、2級土木施工管理技士、1級土木施工管理技士または大型自動車免許あれば尚可 ①**管理営業職** ②1人 ③210,000円~350,000円 ④03100-492241 ⑤普通自動車免許(AT限定不可)

▶**南富士運送** ①**大型運転手** ②1人 ③191,000円~218,900円 ④03011-181041 ⑤普通自動車免許(AT限定不可)、大型自動車免許、フォークリフト運転技能者、小型移動式クレーン運転技能者

.....

◎就業を希望する人は、ハローワーク沼宮内☎62-2139に求人Noを告げてお問い合わせください。
※求人情報はスペースの都合上、新規を優先に情報の一部を掲載しています。

お知らせ

山火事に注意!!

令和6年度山火事防止運動統一標語

「**忘れない 山の恵みと 火の始末**」

4~5月は、山火事防止運動月間です。春は空気の乾燥や強風など、火が燃え広がりやすい状態になります。山火事には十分に注意しましょう。

☎農林環境エネルギー課☎65-8985



募集します

育成プログラムの受講生募集

岩手大学では、環境問題や地域防災活動の重要性を地域、学校、職場などに伝え、活動をけん引するリーダーを育成するため、地域を支える「まちづくりリーダー」育成プログラムを開講します。

【開講期間】
6月1日~11月16日
全18回 毎週土曜日

【対象】
環境問題や地域防災に関心があり、実践的な活動をけん引するリーダーとして活躍したい人(18歳以上)

【定員】20人(定員になり次第終了)

【受講料】20,000円

【募集期間】
4月8日(月)~5月24日(金)

【申し込み】
地域を支える「まちづくりリーダー」育成プログラムホームページからお申し込みください。



ホームページ

☎岩手大学理工学部リーダー育成プログラム事務局☎019-621-6447

開催します

いわて認知症電話相談

県高齢者総合支援センターでは、フリーダイヤルを利用した「いわて認知症電話相談」を開設しています。認知症介護経験のあるスタッフが無料で相談に応じますので、気軽にご相談ください。

【受付時間】
月~金曜日 9時~17時
※祝日を除く

☎いわて認知症電話相談☎0120-330-340

高齢者なんでも相談

いきいき岩手支援財団では、高齢者なんでも相談「シルバー110番」を設置しています。高齢者や家族の皆さんの心配ごと、悩みごとなどに専門相談員が応じます。

【受付時間】
月、水、金曜日 9時~17時
※祝日を除く
☎(公財)いきいき岩手支援財団☎019-625-0110

定額減税説明会

令和6年度の所得税について、6月以降に支給する給与から定額による所得税額の特別控除(定額減税)が実施されます。盛岡税務署では、次のとおり給与支払者向けに定額減税説明会を実施します。また国税庁では、定額減税制度の詳しい情報や説明会の開催情報などを特設サイトに掲載していますので、ご活用ください。



特設サイト

- 【日時・場所・定員】
- ①4月8日(月) 盛岡市勤労福祉会館 10時30分~11時30分 13時30分~14時30分 各144名
 - ②4月11日(木) 岩手広域交流センター 10時30分~11時30分 150名
 - ③4月19日(金) 滝沢ふるさと交流館 13時~14時 14時30分~15時30分 各200名
 - ④4月24日(水) 盛岡市勤労福祉会館 10時30分~11時30分 13時30分~14時30分 各144名
 - ⑤5月21日(火) ④に同じ

【申し込み】
事前に国税庁LINE公式アカウントまたは電話でお申し込みください。



国税庁LINE

☎盛岡税務署法人課第2部門☎019-622-6141(内線2522)

税金の納め忘れはありませんか?

税金は納期限までに納めないと「滞納」になります。また、納期限の翌日からは延滞金が増加されるため、納付が遅れるほど延滞金が増加されます。滞納は、差し押さえや財産処分の対象となりますので、納期限を過ぎた税金がある場合は速やかに納付しましょう。

☎住民会計課税務徴収係☎65-8994



使用を休止します

葛巻小プールの一般開放休止

葛巻小学校の屋内プールは、清掃や点検などのため下記の期間一般開放を休止します。再開については、改めてお知らせします。

【休止期間】
4月1日~5月上旬まで

☎子ども教育課☎65-8989
☎NPO法人葛巻町スポーツ協会☎66-3607



入札結果(落札額は税込み)

【2月8日入札分】

1新町地区町有施設解体撤去工事

- ▶請負者...榎遠忠
- ▶落札額...13,200,000円
- ▶指名業者...樋下建設(株)、三陸土建(株)、榎遠忠、東野建設工業(株)

忘れずに納めましょう!

納期限&口座振替日

4月1日(月)

後期高齢者医療保険料(第9期)

4月30日(火)

固定資産税(第1期)

岩手ケーブルテレビジョンから

テレビ視聴利用料金550円/月(減免対象者は半額)の口座振替日は4月16日(火)です。
☎岩手ケーブルテレビジョン(株)葛巻センター☎68-7101

温かい志

社会福祉協議会に温かい志が寄せられました。ありがとうございます。
上小路隆男さん(田代) 100,000円
山下英雄さん(四日市) 50,000円

2月の町長交際費

内容	件数	金額(円)
会議などの会費	0	0
祝賀会などのお祝い	4	24,000
その他(慶弔費など)	3	50,000
計	7	74,000

2月のふるさと納税

区分	件数	金額(円)
1万円	8	80,000
1.5万円	1	15,000
2万円	2	40,000
3万円	1	30,000
5万円	1	50,000
計	13	215,000
今年度累計	774	17,235,000
前年度同期	749	17,300,000

広報

クイズ 132



応募フォーム

五日市保育園の新園舎が完成し、3月9日に開所式が行われました。新園舎には町産材がふんだんに使われていますが、遊戯室の床に使われている木は何でしょう。次の中からお選びください。

①キリ ②スギ ③ナラ

はがきまたは応募フォームに、答えと住所(地区名)、氏名、年齢、広報くずまきを添えての感想や要望などを記入して応募ください。正解者の中から抽選で2人に、くずまき商品券500円分を差し上げます。締め切りは4月15日(月)です。

☎応募先☎028-5495 広報クイズ係

★**当選者発表**★

先月の正解は「②スギ」でした。正解した次の方にくずまき商品券をお送りします。

越後谷英子さん(82歳・西和賀町) 岡田幸男さん(72歳・東京都)

広報カレンダー

町のホームページアドレス <https://www.town.kuzumaki.lg.jp>
役場の各種手続きの方法やサービス、町のイベント情報、
広報くずまきなどをインターネットでご覧いただけます。

日	曜	主な行事	時間	場所
4	月	サイレン点検日 後期高齢者医療保険料(第9期) 口座振替日	正午	
2	火	シルリハ体操の日	10:30~11:30	くずま~る
3	水			
4	木	始業式(葛巻小・小屋瀬小) うたごえ喫茶 いきいきスポーツ大学	10:00~14:00 13:30~15:00	高齢者福祉センター 社会体育館
5	金	配食サービス 入学式(葛巻小・小屋瀬小・ 葛巻中・小屋瀬中・江刈中) 始業式(江刈小・五田市小・ 葛巻中・小屋瀬中・江刈中・ 葛巻高) なかよし広場(はじめまして)	9:30~11:30	くずま~る
6	土	入学式(五田市小・葛巻高)		
7	日			
8	月	入学式(江刈小)		
9	火	やまどり号巡回 生活習慣病予防健診 心配ごと相談所 子育てサロン	7:00~ 9:30 9:00~12:00 10:00~12:00	五田市・元町方面 田野構造改善センター 高齢者福祉センター くずま~る
10	水	生活習慣病予防健診 山火事防止パレード	7:00~ 9:30 13:15~	立神会館 町内
11	木	配食サービス やまどり号巡回 生活習慣病予防健診 いきいきスポーツ大学	7:00~ 9:30 13:30~15:00	小屋瀬・田代・田子方面 元木生活改善センター 社会体育館
12	金	生活習慣病予防健診 なかよし広場(読み聞かせ)	7:00~ 9:30 9:30~11:30	ゆきわりそう くずま~る
13	土			
14	日	第47回町民ゴルフ春季大会		ニュー軽米カントリークラブ
15	月			
16	火	生活習慣病予防健診 子育てサロン シルリハ体操の日	7:00~ 9:30 10:00~12:00 10:30~11:30	四日市コミュニティセンター くずま~る //
17	水	やまどり号巡回 生活習慣病予防健診	7:00~ 9:30	江刈・四日市方面 江刈農村センター

日	曜	主な行事	時間	場所
18	木	配食サービス 生活習慣病予防健診	7:00~ 9:30	茶屋場自治会館
19	金	食育の日 生活習慣病予防健診 なかよし広場(親子スポーツ教室) 司法書士無料相談会	7:00~ 9:30 10:30~11:30 16:00~19:00	冬部生活改善センター 葛巻保育園 くずま~る
20	土	生活習慣病予防健診 操法指導会・中隊訓練	7:00~10:30 9:00~	橋場生活改善センター 総合運動公園
21	日	グリーン葛巻行動の日(道路の部) いわて家庭の日 生活習慣病予防健診 第50回県北ブラックアンド ホワイトショー	7:00~ 9:30 9:30~	くずま~る くずまき高原牧場 (チャレンジハウス)
22	月	生活習慣病予防健診	7:00~10:30	小屋瀬農村センター
23	火	生活習慣病予防健診 心配ごと相談所 子育てサロン	7:00~ 9:30 9:00~12:00 10:00~12:00	五田市生活改善センター 高齢者福祉センター くずま~る
24	水	配食サービス 生活習慣病予防健診 年金相談	7:00~ 9:30 10:30~	田子ふれあいセンター くずま~る
25	木	生活習慣病予防健診 いきいきスポーツ大学	7:00~ 9:30 13:30~15:00	星野生活改善センター 社会体育館
26	金	農業用廃プラスチック回収 生活習慣病予防健診 なかよし広場(こいのぼり製作)	7:00~ 9:30 9:30~11:30	くずま~る //
27	土	生活習慣病予防健診 第95回都市対抗野球第1次 予選若手県大会 第16回くずまき高原牧場鯉 のぼりまつり(~5月6日)	7:00~ 9:30	新町自治会館 総合運動公園 くずまき高原牧場
28	日	いわて減塩・適塩の日 生活習慣病予防健診 第47回県北バスケットボ ール大会	7:00~10:30 9:00~	くずま~る 社会体育館
29	月	昭和の日		
30	火	生活習慣病予防健診 子育てサロン 固定資産税(第1期) 口座振替日	7:00~ 9:30 10:00~12:00	小田林業研修センター くずま~る

日	曜	主な行事	時間	場所
1	水	サイレン点検日 生活習慣病予防健診	正午 7:00~ 9:30	遠矢場林業研修センター
2	木	生活習慣病予防健診 うたごえ喫茶	7:00~ 9:30 10:00~14:00	象鼻会館 高齢者福祉センター

文具・事務機・スポーツ用品・靴

近誠本店

TEL 0195-66-2605

ファッション衣料・学生衣料

モード ショップ こんせい

TEL 0195-66-4102

東北運輸局長指定・民間工場

ENEOS(株)葛巻SS

(有) 葛巻 自工

車検・点検・钣金 灯油・軽油の配達
新車・中古車販売 合鍵も作ります

葛巻 8-32-1 TEL 0195-66-2950
FAX 0195-66-2049

【問い合わせ先】
いらっしやい葛巻推進課 ☎65-8983

いらっしやい葛巻通信

くずまきDMO活動成果発表 4部会が情報共有、当事者意識高まる

※DMO：観光地域づくりを推進する組織

3月14日、くずまき観光地域づくり協議会(会長、觸澤義美副町長)DMO活動成果発表会と講演会がくずまきのまき×まきホールで開催され、約40人が参加しました。

觸澤会長は「若い世代を中心に多くの方が参画し、当事者意識の高まりが感じられる。情報を共有し部会を超えたネットワークを構築して、今後も着実に事業を進めましょう」とあいさつしました。



各部会の成果発表会の様子



講師の濱戸さん(円内)の
話に耳を傾ける参加者

講演会では「地方における観光ブランド戦略とは」と題し、IGRいわて銀河鉄道(株)企画部地域連携特命課長の濱戸祥平さん(土谷川)が講演。ブランド力とはお客さんの方に「行ってみたい」「買ってみたい」と思わせる「引力」であることについて説明しました。

濱戸さんは「名前を聞いたとき誰もが映像をイメージできるのがブランド力。あれもこれもと足さずに、余計なものをそぎ落としてテーマを尖らせること。葛巻町は魅力あるコンテンツがたくさんあるので、一つ一つにもっとフォーカスすると良い」と話し、参加者はDMOの原点に立ち返る内容に真剣に聞き入っていました。

講演会では「地方における観光ブランド戦略とは」と題し、IGRいわて銀河鉄道(株)企画部地域連携特命課長の濱戸祥平さん(土谷川)が講演。ブランド力とはお客さんの方に「行ってみたい」「買ってみたい」と思わせる「引力」であることについて説明しました。

地域おこし 協力隊レポ

八重樫德基隊員の活動報告 目まぐるしくも達成感を得る

ご無沙汰しております。地域おこし協力隊の八重樫です。4月になり年度も変わったので、環境の変化があった方もそうでない方もいるかと思いますが、私は葛巻に来て丸1年が経ちました。

1年前のことを思い出すと辞令交付式の後、岩手日報、くずまきテレビ、町の広報の担当者の皆さんに囲まれて取材を受けたことが思い浮かびました。急に有名人になったような不思議な感覚だったのを覚えています。

さて、そんな私の1年の反省をすると「あっ」という間に過ぎていったなあ・・・というのが正直な感想です。4月に着任し、町のスポーツ大会の手伝いやスポーツ協会主催の教室の手伝いなど、日々目まぐるしく過ぎていきました。

しかし、そんな中でも産業まつりでのイベントやダンス教室(関連記事20頁)などのイベントを自ら開

催し、さまざまな年代の人に身体を動かす楽しさを感じていただけるような企画ができたことに達成感を感じています。

今年度もたくさんの方に身体を動かす楽しさを感じていただけるように、いろいろな企画をしていきたいと思っておりますので、皆さんお忙しいかと思いますが参加をお願いします!



自身が企画したダンス教室の参加者の皆さんと(後列右が八重樫隊員)

メッセージ part 2

△相馬さん(前列左)と江川
中学校の同級生の皆さん
▽福島のスパリゾートハワイ
アンズをみんなで満喫



相馬 一二三さん (69歳)

●五日市出身 ●旧姓 市村 ●盛岡市在住

私は、葛巻高校を卒業してから現在に至るまで盛岡に在住しています。仕事の関係でこの頃は、葛巻町役場の方々や同級生にお世話になることが多く、改めて地元の人々の温かさを実感しています。今回、ふるさとへのメッセージを書かせていただくことになりました。「ふるさと」の思い出を振り返ってみたいと思います。

小学生の時は、春になると「あさどき」を取るのが楽しみでした。雪解けの頃、川原に行きたくさん採って来て、じゃが芋と「あさどき」のみそ汁は最高でした。夏は、学校から帰ると川に行き「カジカ・メダカ」を取り、秋には栗拾い、冬は竹を切り竹スキー・そり遊びをしました。現在のように、おもちゃやゲームもなく、遊びは自然を対象にしていました。

また、中学生の時には、自宅から中学校まで自転車通学をしました。寒くなると防寒対策としてスカートを「姉さんかぶり」しながら、いつも同級生7人で通学したものです。あれから何年も経ち、6歳をきっかけに中学時代の友達と1年に1回、会うことになりました。盛岡から始まり静岡、金沢、福島などに行きました。私はこの会を「熟女会」と言っています。私には、会うとすぐに中学時代に帰りおしゃべりに花を咲かせています。

コロナ禍で数年会っていませんでしたが、活動を再開し1年に1回、会うことを励みに仕事をしています。私が子供の頃は、吉幾三の歌のように「テレビもない・電話もない」時代でした。現在は、葛巻町は有名な町に変化しています。葛巻町の皆さん、これからも頑張ってください。

葛巻町出身の皆さん、メッセージをお寄せください！
原稿送付先は、いらっしやい葛巻推進課(メールアドレス:kuzumaki1103@town.kuzumaki.lg.jp)まで。

やすらかに

(喪主・世帯主)

- 小谷地 満子 (71) 小 田 喜代治
- 山下 兼藏 (85) 野 中 英雄
- 坂本 明男 (81) 茶屋場 明
- 三上 スノ (94) 城内小路 武 彦
- 橋本 慶悦 (95) 田 代 義 弘
- 櫻木 ミワ (90) 吉ヶ沢 一 廣
- 上山 キネ (94) 吉ヶ沢 道 雄
- 山館利喜次郎 (92) 小屋瀬 幸 雄
- 山下 ハナ (87) 星 野 定 義
- 東 光子 (74) 茶屋場 春 三

～2月21日から3月20日届け出分～
※広報やくずまきテレビでの周知を希望しない場合は、届け出の際に係にお話ください。



まちの動き

人口	住民基本台帳	6.3.1 現在
		(前月比)
男	2,673人	(-15人)
女	2,717人	(-9人)
計	5,390人	(-24人)
世帯数	2,627世帯	(-10世帯)

交通	2月
	(累計・昨年累計比)
人身事故	1件 (1件・±0)
死者	0人 (0人・±0)
傷者	1人 (1人・+1)
物損事故	4件 (16件・±0)

火災・救急	2月
	(累計・昨年累計比)
火 災	0件 (1件・+1)
救 急	21件 (43件・+19)

くずまきライフにお役立てください

町の情報配信アプリ「くずまきライフビジョン」は無料でダウンロードできます。



Android



iOS



▽人事異動で広聴広報係を離れることになりました。この3年間、コロナ禍から少しずつ元気を取り戻していき、町の様子を伝えていく、とても貴重な経験をさせていただきました。取材にご協力くださった町民の皆さんに心から感謝申し上げます。ありがとうございました！ (遠藤)

広報室から

